

# アプリケーションを報告する Unified IC のレポートのインポート

Document ID: 113450

Updated: 2012 年 2 月 24 日

 [PDF のダウンロード](#)

 [印刷](#)

[フィードバック](#)

## 関連製品

- [Cisco Unified Intelligence Center](#)

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco Unified ICS の Import レポート](#)

[有効になる SSL を使用しない Cisco Unified ICS AD 認証](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

## [はじめに](#)

Cisco Unified Intelligence Center ( Unified IC ) は、リアルタイム/履歴レポートおよびカスタマイズ可能なダッシュボードを提供する Web ベースのグラフィカル ユーザ インターフェイスです。このドキュメントでは、Unified IC レポート アプリケーションにおいてストック レポートおよびその他のレポートをインポートする方法について説明します。

## [前提条件](#)

### [要件](#)

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco Unified ICS
- Cisco Unified ICS レポート アプリケーション

## 使用するコンポーネント

この資料に記載されている情報は Cisco Unified ICS 8.5(3) に基づいています。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## Cisco Unified ICS の Import レポート

統一された ICS の株式レポートおよび他のレポートをインポートするためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Cisco Unified ICS アプリケーションへのログインは、**レポート** 引出しをクリックし。利用可能な Reports ページは開きます。
2. **レポート** を『Import』 をクリックして下さい。注: この機能がローカルで保存される関連ヘルプ ファイルおよび Cisco Unified ICS に株式レポートをインポートするのに使用されています。インポートしたいと思うレポートはヘルプ コンテンツと共に ZIP ファイルで保存する必要があります。レポートおよびヘルプ コンテンツを保存するための形式を理解するために、[Cisco Unified Intelligence Center レポート アプリケーション 8.5\(3\) のための資料 ユーザガイド](#)の株式レポートおよび他の Reports セクションをインポートすること参照して下さい。
3. 開くページでは、ファイル名にナビゲートし、ローカルで保存されるテンプレート ZIP ファイルを選択するために『Browse』 をクリックして下さい。注: \*.zip ファイルの複数のレポートをインポートできます。
4. ドロップダウン メニューから**データ ソース**を選択して下さい。
5. 『SAVE』 をクリックし、インポートされたテンプレートを分類したいと思うレポート カテゴリ フォルダにナビゲートして下さい。
6. [Import] をクリックします。利用可能な Reports ページは既に同じ名前のレポートテンプレートがインポートすることを試みているレポート含まれていれば敏速のがそれを上書きしたいと思うかどうか尋ねます表示されま。
7. インポートされたレポートを見るために Reports ページで『Refresh』 をクリックして下さい。インポートされたレポートからのデータが ZIP ファイルから抽出され、統一された ICS データベースのコンフィギュレーションデータとして保存されることがわかります。

詳細については [Cisco Unified Intelligence Center レポート アプリケーション 8.5\(3\) のための資料 ユーザガイド](#)を参照して下さい。

## 有効になる SSL を使用しない Cisco Unified ICS AD 認証

## 問題

アップグレードが実行された後 Cisco Unified ICS に問題ロギングがあります。

## 解決策

この問題は SSL がドメイン コントローラーで有効になるとき発生する場合があります。この場合、Cisco Unified ICS はドメインを NETBIOS ( NETBIOS OVER IP ) 得ることができません。この問題を、アップグレード Cisco Unified ICS バージョン 8.5(4)に解決するため。これは Cisco バグ ID [CSCts28701](#) ( [登録ユーザのみ](#) ) で文書化されています。

## 関連情報

- [Cisco Unified Intelligence Center レポート アプリケーションのためのユーザガイド 8.5\(3\)](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

このドキュメントは有用でしたか。 [はい いいえ](#)

フィードバックいただき、ありがとうございました。

[サポート ケースのオープン](#) ( [シスコ サービス契約< ts generic='1' nval='P%1,2%%'が必要ですよ](#) )。

## **Cisco サポート コミュニティ - 特集対話**

[Cisco サポート コミュニティ](#)では、フォーラムに参加して情報交換することができます。

このドキュメントで使用されている表記法の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

Updated: 2012 年 2 月 24 日

Document ID: 113450